



2019/06/26 公開

かたぎ犬猫病院にて【トリマー様向け】中医学ミニセミナーを開催しました

かたぎ犬猫病院では、トリマー様向けに中医学ミニセミナーを開催しました。中医学に基づき、「未病」という、健康と病気の間にある状態を知り、そのバランスの乱れをどのようにしたら整えられるか。個々の体質チェック法とお手軽改善法もお伝えしました。

6月26日 かたぎ犬猫病院 トリマー様対象中医学ミニセミナー

セミナー内容「未病を知って健康を守ろう」

中国の伝統医学である「中医学」

中医学とは、中国伝統医学のこと。おなじみの鍼灸や漢方、薬膳も含まれます。

中医学では、なんらかの症状がみられた場合、患部のみを診て治療する（対処療法）だけではなく、身体全体を治療する（本質的治療）ことを重視しています。

崩れてしまっている体内バランスを調和させること。これが中医学独特の治療における考え方です。

未病とは

西洋医学的に診察し検査を行った結果「異常はない」というときでも、中医学の考え方では、何かのバランスが崩れていて、その結果として症状が出ている、と考えます。この状態が“未病”です。

かたぎ犬猫病院・川越動物医療センターでの中医学診療の紹介



かたぎ犬猫病院院長の堅木道夫獣医師から、当院での中医学を活用した事例について紹介しました。

個々の体質のチェック法

日本ペット中医学研究会で発行している小冊子「はじめてのペット中医学」を用いて、愛犬のチェックを行って頂きました。

II-陰陽、気・血・津液の代表的な病症

ペットの 中医学的 体質チェック

8つのタイプ全ての質問の当てはまる項目にチェックをしてください。
□は1点、■は2点で計算してチェックの合計数を右ページのレーダーチャート図に記入します。
一番突出しているところが、あなたのペットの今の体質です。

気虚	血虚
<input type="checkbox"/> 寝れやすい	<input type="checkbox"/> 被毛に艶がない、脱毛がある
<input type="checkbox"/> 動きがらない	<input type="checkbox"/> 貧血気味
<input type="checkbox"/> 食欲がない	<input type="checkbox"/> 視力の低下
<input type="checkbox"/> 肉気になりやすい	<input type="checkbox"/> 舌が白っぽい
<input type="checkbox"/> 舌に力がない	<input type="checkbox"/> ふらふらする
<input type="checkbox"/> 反応がにぶい	<input type="checkbox"/> 爪がひび割れる
<input type="checkbox"/> 足先が冷たい	<input type="checkbox"/> 足先が冷たい
<input type="checkbox"/> 目に力がない	<input type="checkbox"/> 筋肉や腱の結核が白っぽい
<input type="checkbox"/> 足腰に力が入らない	
合計(点)	合計(点)

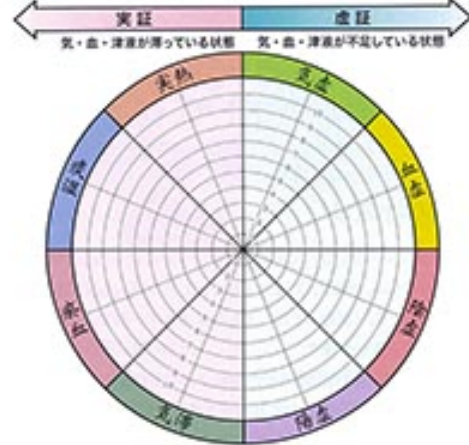
陽虚	陰虚	気滞
<input type="checkbox"/> 皮膚・被毛・目・口の乾燥	<input type="checkbox"/> 寒がり	<input type="checkbox"/> 怒りっぽい
<input type="checkbox"/> 便が硬め	<input type="checkbox"/> 膝や足先が冷たい	<input type="checkbox"/> ストレスで腎臓障害をおこしやすい
<input type="checkbox"/> 嘔吐気味	<input type="checkbox"/> 軟便、下痢しやすい	<input type="checkbox"/> 神経質
<input type="checkbox"/> 舌が赤く細い	<input type="checkbox"/> 舌が白い、または青い	<input type="checkbox"/> 舌の周辺が赤い
<input type="checkbox"/> 暑がり	<input type="checkbox"/> 膝に力がない	<input type="checkbox"/> 触られるのを嫌がる
<input type="checkbox"/> 喉や口が渇きやすい	<input type="checkbox"/> 活気がない	<input type="checkbox"/> 目の充血がある
頻繁に水を飲む	<input type="checkbox"/> 食欲がない	<input type="checkbox"/> ため息が多い
<input type="checkbox"/> イライラしがち	<input type="checkbox"/> 尿の色が薄く、量が多い	<input type="checkbox"/> おならが多い
<input type="checkbox"/> 首段から顔が細く速い	<input type="checkbox"/> 動きがらない	
合計(点)	合計(点)	合計(点)

瘀血	痰湿	実熱
<input type="checkbox"/> 痛みが強い	<input type="checkbox"/> 肥満傾向	<input type="checkbox"/> 皮膚や耳が赤い
<input type="checkbox"/> 触られるのを嫌がる	<input type="checkbox"/> 皮膚炎や外耳炎になりやすい	<input type="checkbox"/> 痒がる
<input type="checkbox"/> 腫瘍やしこりがある	<input type="checkbox"/> イボや腫瘍がある	<input type="checkbox"/> 呼吸が速い、荒い
<input type="checkbox"/> 舌が紫色	<input type="checkbox"/> イボや腫瘍がある	<input type="checkbox"/> 涼しい場所を好む
<input type="checkbox"/> 足腫が強い	<input type="checkbox"/> 舌苔が白	<input type="checkbox"/> 舌が赤い
<input type="checkbox"/> 足先が冷たい	<input type="checkbox"/> 舌がぼてっと大きい	<input type="checkbox"/> 尿の色が濃い、臭い
<input type="checkbox"/> 寒がり	<input type="checkbox"/> 舌がぼてっと大きい	<input type="checkbox"/> 便秘しやすい、便が臭い
<input type="checkbox"/> 心臓病がある	<input type="checkbox"/> 下痢や嘔吐しやすい	<input type="checkbox"/> 目が充血している
<input type="checkbox"/> 皮膚にシミや色素沈着がある	<input type="checkbox"/> 動悸いフケがでる	<input type="checkbox"/> 体臭が強い
合計(点)	合計(点)	合計(点)

10

はじめのペット中医学—(図解、気・血・津液編)

体質チェック表の合計点を円グラフに記入して今の体質タイプを開てみましょう。



虚証	気虚タイプ	元気がなくて疲れやすい
虚証	血虚タイプ	血液不足で栄養が足りない
虚証	陰虚タイプ	喉いが不足し乾燥気味
虚証	陽虚タイプ	寒さに弱く体が冷えている
実証	気滞タイプ	イライラして機嫌が悪い
実証	瘀血タイプ	血液ドロドロ、循環障害
実証	痰湿タイプ	余分な水分や脂肪がたまっている
実証	実熱タイプ	余分な熱がたまっている

(記入例と見方)



記入例の場合は、「気虚」「陽虚」「瘀血」の混合タイプになります。

●ほとんどの場合、複数の混合タイプが多く、一番突出している体質を中心にケアを行います。

●体質は、季節や生活環境によって変化しますので、定期的なチェックをしましょう。

●6ポイント以上は、放っておくと病気が悪化してまいります。食事や生活改善を行いましょう。

11

その後、参加されたトリマーさんからの質疑応答が行われました。

今後トリミングサロンで未病の状態の子に何かしてあげたいと思った場合の対応法について、飼い主様にどのようにお伝えしたらよいかという質問があり、かたぎ犬猫病院への中医学診療受診の紹介状をお渡ししました。

動物病院 中医学診療 紹介状

記入日: /

かたぎ犬猫病院・川越どうぶつ医療センター 堅木道夫先生

紹介者:

患者名: 犬種: 雄 雌 体重: kg オーナー様名:

◇ オーナー様が気になる点

(主な症状・いつから症状があらわれたか) 年 月 日頃から

◇ 最近の様子について、○をつけてください

水を飲む量	多い・正常・少ない・少量頻回・気にならない 1日の飲水量: ml
食欲	正常・増えている・減っている・むらがある
排便	正常・軟便・水様便・慢性下痢・かため・便秘・夜明け前に下痢・粘液便・血便・不明・排便なし おなかが鳴る・食糞する・便失禁する
便のにおい	臭い・匂いが薄い・腐敗臭がする
嘔吐	なし ある (日 回) 未消化物・腐敗臭を伴う・吐瀉物の匂いが薄い・液体 飲食後・飲食関係なく・吐血・吐出 (空腹時)
尿	正常・尿失禁・尿痛気配・臭い・夜間尿・不明 排尿回数 (頻尿・ふつう・少ない) / 1回量 (多・ふつう・少) 尿の色: 淡い透明、量が多い・薄い黄色・血尿・黄色い尿、濁る尿
睡眠	正常・不眠気味・夜中決まった時間に突然鳴く・夜鳴き・目覚めやすい
性格	怒りっぽい・落ち着かない・反応が少ない・寂しがり・がんこ・おおらか・人懐っこい・神経質・臆病で怒る・臆病でじっとする
元気さ	元気ある・動きが鈍い・立てない・震える・興奮
けいれん	けいれんしたことが ある・ない
環境の変化	同居 (犬・猫) が (増えた・減った) ・近所で工事が始まった 引っ越しした・天気や気圧の変化に敏感
からだの寒熱	からだ (熱い・冷たい) ・足先 (熱い・冷たい) 耳 (熱い・冷たい) ・ (暖かい場所・冷たい場所) を好む

◇ 症状が悪化、あるいは軽減する条件はありますか？

季節・時間・天候・温度・湿度・食後など

◇ トリマーによるコメント

最後に、参加されたトリマー様にペット中医学セミナー受講証明書をお渡ししました。



参加されたみなさま、ありがとうございました。